

日本福祉文化学会関東ブロック現場セミナー

「武蔵野市の福祉現場訪問」

—独自のケアシステムの進化を学ぶ—



日時：3月29日（木）

10時：中央線「三鷹駅」改札口集合
武蔵野市健康福祉部 山田剛課長同行
武蔵野市議会議員 土屋美恵子氏同行

武蔵野市は今日の高齢社会を見据え、平成12年3月の介護保険条例制定とともに、ユニークな取り組みをスタートしました。遺贈物件を活用した「川路さんち」をはじめ、テンミリオンハウスは現在8ヶ所になっています。その一つ「花時計」と昨年開設した保育所「ベリー」を併設する多機能のユニット型特別養護老人ホーム「とらいふ武蔵野」を訪問。また、ケアの人材育成や市民の実態に即したさまざまな取り組みを展開していますので、「武蔵野方式」の特徴や現在の課題について山田課長や土屋議員からお話を伺います。“現場からの学び”を体験してみませんか。

申し込み先：日本福祉文化学会関東ブロック長 梅津 迪子

☎090-1796-2875